

西部交流センター多目的室・研修室をご利用の皆さまへ

西部交流センター管理運営共同企業体

代表 萩原 宣

日頃より、西部交流センターのご利用をいただき、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大の防止、利用者の健康及び安全等を保持する観点から、今後開館するにあたり施設の利用制限等を行いますので、ご確認ください。

【利用の制限事項】

(1) 利用人数の厳守

【利用可能な多目的ホール・研修室および最大定員】

施設名称	最大定員
多目的室（全面利用）	30人
バドミントン、ミニバレー（その他）	8人
卓球（1グループのみ）	6人
研修室（全面利用）	18人
研修室（半面利用）	9人

- 各施設、通常定員の5割が最大定員となります。極力、少人数でのご利用をお願いいたします。
 - 机は1名から2名掛けにして、人との距離をあけてください。
 - 登壇者との距離、また、対面でご利用の場合は間隔を2m以上あけてください。
 - クラスターが発生しないよう、大きな声や近い距離での会話は、お控えください。
 - 施設使用時は換気のため、入口扉および室内の窓を開けて使用してください。
※ 多目的室および研修室予約時の予定利用人数が、今回新たに設定した定員を上回る場合は、ご利用を中止させていただきます。
- (2) 参加者名簿を作成してください。
- 名簿は主催者で管理を行ってください。（氏名・連絡先等は新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合、照会させていただく場合があります）
 - 施設利用者に新型コロナウイルス感染症の発症者が出た場合、クラスターを防ぐため、保健所等の関係機関との間で、作成いただく名簿が必要となります。参加者には、あらかじめ、発症者が出た場合に名簿情報を保健所等の関係機関と共用することの確認、承諾を取ってください。
 - 名簿作成が行われているか確認させていただく場合があります。
- (3) 参加者への周知について
- 主催者は必ず、参加者の体温及び体調の確認を行ってください。発熱や吐き気など風邪のような症状や体調が優れない方が確認された場合は、速やかに退館をお願いします。
 - 参加者全員にマスク着用を徹底させてください。未着用者には主催者でマスクをご準備ください。
 - 入退出時に手指消毒の徹底をお願いいたします。アルコール消毒液は会場入口に設置しています。
- 施設使用後には、使用したイス・机・演台・レンタル備品などの消毒にご協力ください。
- 貸室使用にあたっては、スタッフの指示に従ってください。指示に従わない場合は、利用を中止いただく場合があります。
- 皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。